

コシヒカリの生育は「やや早い！」 (中干し開始は、田植え後30日を目安に)

生育は目標値より「やや早く」、茎数も多くなっています。ただし、一部では、植え傷み等により生育が停滞しているほ場もあります。

新潟地方気象台の1か月予報（5月26日発表）では、気温は「平年並みまたは高い」見込みで、今後、茎数の急増も予想されます。中干しは田植え後30日（生育が遅れているほ場は田植え後35日までに）を目安に始めましょう。

1 5月30日現在のコシヒカリ生育状況（拠点ほ場9地点平均、移植日の平均：5月6日）

●草丈、茎数、葉数とも生育は目標値以上（ほ場間差が大きい！）。

区分	本年値	目標値 (カインダ [®] -生育目標値比・差)	前年 (前年比・差)
草丈(cm)	26	24 (108%)	26 (101%)
茎数(本/m ²)	136	90 (151%)	104 (131%)
葉数(枚)	5.9	5.3 (+0.6)	5.7 (+0.2)

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 50株田植えでは、1株あたり茎数15本程度を目安に中干しを開始する。また、溝切りは必ず行う。
- (2) 茎数が少ないほ場は、水深2～3cmの浅水管理で分けつ促進を図る。
- (3) ワキや表層はく離、藻類が多いほ場は、夜間落水や水の更新を行う。
- (4) 田植え後の降水量が少なく、場所により田面の露出が目立っており、今後、雑草の多発生が心配される。水田内雑草の発生を確認し、多い場合には早めの除草剤使用を検討する（農薬の総使用回数に注意）。